

砥部町こども議会

～議員紹介（学年順）～



うえおか み い
上岡 実苺 (2年)



のむら こはる
野村 心暖 (1年)



くぼ こうた
久保 昊大 (1年)



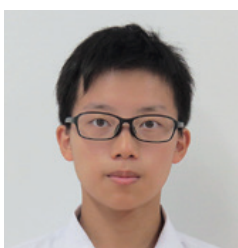
ほりかわ としひろ
堀川 稔弘 (1年)



いながき ゆう き
稲垣 祐希 (1年)



いなり あまね
稲荷愛菜子 (2年)



みよしとらの すけ
三好虎之介 (2年)



せき ゆめ か
関 夢佳 (2年)



いのくち はるか
猪口 遥 (2年)



おか べ ときひろ
岡部 常紘 (2年)



しのはら かれん
篠原 楓恋 (3年)



さいき はづき
佐伯 葉月 (3年)



なかつ ひな
中田 陽菜 (3年)



かわばた ののか
河端 希香 (3年)



こもり はくら
小森 白蘭 (2年)



うまき ひゅうが
馬木 仁雅 (3年)



ふかめま のぶひこ
深沼 伸彦 (3年)



かどた はるな
門田 春菜 (3年)



たかす か ゆ な
高須賀柚奈 (3年)



ふくとく おう か
福德 桜華 (3年)

8月25日、中学生によるこども議会を開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染防止のため、中止となりました。

こども目線での斬新な質問内容と担当による答弁内容を掲載させていただきました。



さわだ そら
澤田 昊空 (3年)



せき 関
ゆめ か 夢佳

町への移住促進について

— 住んでみたい、 住んでよかった町へ

関

西条市は「住みたい田舎ランキング」3年連続で全国1位に輝いており、移住に力を入れていきます。また、東温市では移住体験住宅の設置や市役所に移住コンシェルジュを設置しているそうです。

若い世代の人が移住することで町は活性化し、税収も増え、町の利益につながります。

町内の空き家を改築し、移住希望者に一時的に貸し出して実際に生活を味わってもらえば、空き家の放置問題も解決し、景観も良くなると思います。

ごあんない

紙部町内に建物を所有するみなさまへ

あなたの空き家物件を登録しませんか？

町では、空き家の有効活用と定住促進による地域の活性化を図るため、空き家バンク制度を推進しています。

町内に、利活用可能な空き家をお持ちで、空き家バンクによる物件の売買や賃貸を希望する方は、空き家バンクへの登録をお願いいたします。

【Q:空き家バンクとは】※制度の仕組みは裏面参照

空き家の売買又は賃貸を希望する所有者からの申し込みにより空き家に関する情報を登録し、町ホームページなどで提供する仕組みです。

紙部町空き家バンク制度利用実績

《令和4年3月1日現在》

- ☆物件登録数:累計 28 件
- ☆利用者登録数:累計 72 件
- ☆成約数:12 件(売買6件、賃貸6件)

移住予定者など全国から空き家を観覧している方がたくさんご覧になっています。物件登録を希望される方は、相談窓口の物件情報をご提出ください。ご不明な点などご質問はご遠慮ください。

【お問い合わせ先】
※791-21105
愛媛県伊予市紙部町内 1392 番地
企画課指導 紙部町民会
☎089-962-7250

企画政策課

町の移住促進の取り組みとして、東京や大阪を会場に、県などが主催する移住相談会に参加し、町の魅力をPRするとともに、相談対応にあたっています。また、広田地区にある町営住宅を利用した「移住お試し住宅」によって生活を体感してもらおう機会も作っています。

さらに、空き家を「売りたい」「貸したい」と考えている持ち主と、空き家を「買いたい」「借りたい」と考えている人をマッチングする「空き家バンク」制度も運営しており、移住してきた人からは空き家の改築費の補助金を出すなど、空き家の有効活用と地域活性化に努めています。

「住んでみたい」「住んでよかった」と思ってもらえる町の実現に向けて取り組みます。

街灯・カーブミラーの設置を

— 危険な場所は相談を



うえおか み い
上岡 実母

上岡

交通事故はいつ起こるか分かりません。特に冬場の暗い道や死角のある場所はとても危険です。そこで、街灯やカーブミラーの設置を提案します。設置することで、交通事故を防ぐことはもちろん、住民の方に安心感を与えることができます。

また、町内にある交番は2つで、登下校時に何かあった場合の対応に不安を感じています。すぐに駆けつけてもらえるように交番を増やしてほしいです。

総務課他

街灯には交通事故の防止を目的に、道路管理者が設置する「道路照明灯」と、歩行者の安全確保や犯罪防止などを目的に、各地区が管理する「防犯灯」の2種類があります。

道路照明灯は、交差点や横断歩道、橋などで設置する基準が定められており、防犯灯については、町で設置費用の一部を補助しています。

ます。管理する地元区長と協議を行う必要があります。暗くて危険と思われる場所とはご相談ください。

次にカーブミラーについては、現地の状況を調査したうえで判断します。危険と思われる場所があれば、役場にご相談ください。

最後に交番の増設については、松山南警察署へ確認したところ、増設は難しいとの回答でしたが、事故などが発生したときには現場に急行できる体制を整えているとのことでした。

引き続きルールを守って交通安全に努めてください。



危険な場所に設置



いなり あまね
稲荷 愛茉子

道路の整備を

— 安全で快適な道路へ

稲荷

私は自転車通学をし

ていますが、通学路には多くの段差があり、自転車が大きく跳ねて前力ゴから水筒が落ち、車道に出そうになりました。また、通学路は狭く対面から来る自転車によって車道に出ることもあります。

先日は高校生が3列になつてゐるのを避け、危険な思いをしました。地域の方からルールを守っていない中学生の自転車通学について苦情があることも聞いています。

地域の方に迷惑をかけるためにも、道路の整備をお願いします。



ルールを守って通学中

建設課

国道33号は国土交通

省、国道379号と県道は愛媛県、町道は砥部町がそれぞれ維持管理を行っています。

町では2年に一度、小中学校・警察・地元等を交えた合同での通学路点検を行い、危険と判断した場合は、白線の引き直しや児童注意の路面標示シールを設置するなどの対策をしています。

危険箇所の改善には道路管理者や関係者のご理解とご協力が不可欠です。今後でもできるかぎり安全で快適な道路整備に努めます。

海外派遣の復活を

— 安全・安心な世界になれば



おか べ ときむね
岡部 常紘

岡部

世界に通用する人間としての知識や経験を得るためにも、海外に行くことは大切だと思います。

外国の文化を学んだり、外国の人と交流して直に「外国」に触れることで視野が広がります。また、日本の文化や伝統を海外の人に伝えることは、自分たち自身が砥部や日本を見直すきっかけにもなります。

中学生の海外派遣制度の復活をお願いします。

社会教育課

中学生の海外派遣は平成13年度から数年行い、その後途切れていましたが、平成26年度のこども議会でも提案を受け、翌年から再開しました。

再開後、オーストラリア、ポーランドに合わせて5回、中学生を派遣しましたが、新型コロナウイルスの世界感染拡大により、現在は中断しています。次代を担う皆さんには、わが国と郷土を愛し、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与することや、すべての人を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら、社会の変革を乗り越えて、持続可能な社



ポーランドで交流（平成29年度）

会の創り手へと成長することが求められています。それに応えるためにも様々な体験を通して幅広い知識と教養を身に付けることは大切です。

海外派遣制度は再開したいと思いますが、新型コロナウイルスの感染の広がり、ロシアのウクライナ侵攻など、情勢不安が続いており、国際社会が安全に、安心して行き来できる環境を取り戻すまでは、中学生を海外に派遣することは難しいと思います。

避難所へエアコンを

— すぐには難しい



かどた はるな
門田 春菜

門田

日本では今後30年以内に南海トラフ巨大地震が起きるといわれています。私たちの住む砥部町にも、大きな影響を及ぼすと考えます。

町内には避難所として約30カ所が指定されていますが、その中には中学校や小学校もあります。災害時の備えとして全避難所にエアコンを設置してはどうでしょうか。

過去の災害で、体育館のフロアを段ボールで区切り寝ている映像を見たことがあります。夏の時期には、熱中症による二次災害も心配です。

エアコン設置により身体への負担が減り、精神的にも落ち着きが生まれるのでは。

総務課

近年の大規模災害では、避難所内の熱中症対策が課題として取り上げられています。



エアコンがあれば！
(中学校体育館)

避難所としては、普段それぞれの目的で利用されている公共施設が使われます。町内28カ所の避難所のうち、体育館などエアコンが設置されていない避難所は11カ所あります。エアコン設置が進まない理由としては、体育館など広い空間では、通常に比べ設置費用や電気代など多額の経費が必要だからです。限られた予算の中で全避難所へのエアコン設置はすぐには難しいのが現状です。

砥部焼の後継者育成を

— 販売増加によって後継者の育成や確保へ



みよし くら の すけ
三好 虎之介

三好

砥部焼は町の代表的な産業です。砥部焼の窯元は100以上あり、それぞれの窯元が、独自の工夫を凝らして生産しています。さらに砥部焼が発展するには、後継者の育成が重要と考えます。現在、砥部焼の後継者は育っているのでしょうか。また、後継者育成のために町として行っていること、考えていることは。

商工観光課

砥部焼の振興は、町

が発展するうえでも重要な取り組みです。

後継者の育成を目的に、砥部焼陶芸塾を開講しています。国の伝統的工芸品である砥部焼の技と文化を伝えるとともに、新しい造形やデザインを創造できるプロの育成を目指して、今年度は5人が入塾し、技術習得に励んでいます。これまでの修了生61人のうち、17人が窯元として独立開業、砥部焼に関連する仕事に従事している人が44人です。

次に新たな販売ルートの開拓、知名度アップを目的



陶芸塾で勉強中

に実施する振興事業です。砥部焼まつりについて、今年はこれまでの春と秋に加え、松山市花園町通り商店街でも開催し、販売促進やPRに努めています。また、東京でアンテナショップを開催し、大都市圏での販売ルート開拓や知名度アップにも取り組んでいます。これらの事業を通じて砥部焼の販売が増加し産業として成長していくことで、更なる後継者の育成や確保につながるものと考えます。



くぼ こうた
久保 昊太

砥部町のPRを

ー メディアを通じ発信に取り組む

久保

本町は豊かな自然に恵まれ、砥部焼や七折梅、自然薯、柑橘など多くの特産品もあります。町の良さを広く伝えるために、プロモーションビデオを作ることと提案します。

テレビで「ふるさとCM大賞」が放映されていて、本町の作品も見ましたが、30秒という短い時間でアピールするのは難しいと感じました。

そこで、「陶街道五十三次」をベースとした名所の紹介や特産品のアピールなど満載のプロモーションビデオをホームページで視聴してもらうのは。

企画政策課他

動画として、砥部焼のPRムービー『愛され続けるわけ篇』や町内の名所をドローンで空撮した風景動画、また、県が制作した『愛媛百景 砥部焼編』や



陶街道44番（陶祖ヶ丘）

窯元が制作した『職人の手仕事による器作り』など複数あり、これらをホームページやYouTubeで配信し、PRに努めています。さらに本町出身の大森研一監督が制作した映画『未来へのかたち』が全国上映されました。撮影はすべて町内で行われ、映像すべてが町のPRとなっています。

今後も情報発信に取り組んでいきます。

「道の駅」誘致を

ー 課題をクリアすれば



ふかぬま のぶひこ
深沼 伸彦

深沼

広田地区には道の駅「峡の館」があり、特産品の販売や地域のイベントを行い、好評を博していると聞きます。

旧砥部町内にも、道の駅を誘致してはどうでしょうか。七折梅やキウイ、様々な種類のみかん等が栽培されていますが、道の駅で販売すれば注目されると思います。また、食品加工業から注目されれば、梅やキウイ、柑橘を使ったジャム等の加工品が新たに生産され、特産品になる可能性もあります。

もちろん、砥部焼の販売も視野に入れてはどうでしょうか。物品の販売だけでなく、地域の人たちの交流の場となることも望め、観光客の集客にもつながります。

商工観光課

地域の特産品を販売できる施設があれば、町の活性化にもつながると考えますが、実現には課題もあります。場所の確保や施設整備が必要で、多額の費用を投入して、どれほどの効果が生まれるのでしょうか。

施設があるので、集客のバランスを考える必要があります。農産物などの特産品について、季節を通じて安定した供給が見込めるかなど、十分な市場調査も必要になります。

これらの課題をクリアするには、関係者のご理解とご協力が必要で、今後の検討課題にしたいと思います。



町内唯一の道の駅（峡の館）